

公立沖縄北部医療センター
実施設計業務の進捗について

令和5年7月27日協議会
沖縄県北部医療組合事務局

実施設計業務委託の公募について（概要）

1 業務概要

- (1) 業務名
公立沖縄北部医療センター等建設工事実施設計業務
- (2) 建設場所
沖縄県名護市大北1丁目15-9（現県立農業大学校用地）
- (3) 業務概要
公立沖縄北部医療センターの新築に係る建築、建築設備、外構の実施設計
公立沖縄北部医療センター院内保育所及び研修医療の基本設計及び実施設計
- (4) 履行期間
令和5年9月1日（予定）～令和6年11月30日
- (5) 委託料設計額
471,245,000円（税込み）



2 スケジュール

- ・ 令和5年6月13日 第1回プロポーザル審査委員会
(評価基準等)
- ・ " 7月6日 手続き開始の公告
- ・ " 7月18日 参加表明書提出期限
- ・ " 7月25日 第2回プロポーザル審査委員会
(技術提案書提出者選定)
- ・ " 8月16日 技術提案書の提出期限
- ・ " 8月22日 第3回プロポーザル審査委員会
(ヒアリング・特定)
- ・ " 8月下旬 設計者の決定、契約

3 審査委員

- | | |
|------------------|--------|
| 琉球大学 名誉教授 | 小倉 暢之 |
| 京都府立大学大学院 教授 | 河合 慎介 |
| 琉球大学病院 病院長 | 大屋 祐輔 |
| 沖縄県医師会 副会長 | 宮里 達也 |
| 北部地区医師会 会長 | 上地 博之 |
| 沖縄県立北部病院 院長 | 久貝 忠男 |
| 北部地区医師会病院 病院長 | 諸喜田 林 |
| 名護市 市民部長 | 伊野波 盛満 |
| 沖縄県病院事業局 病院事業統括監 | 諸見里 真 |
| 沖縄県土木建築部 建築都市統括監 | 金城 新吾 |
| 沖縄県保健医療部 医療企画統括監 | 喜舎場 健太 |

実施設計業務委託の公募について（プロポーザル方式概要等）

4 プロポーザル方式の概要

(1) プロポーザルの実施方針

- ア 参加表明のあった企業の配置予定者の資格や業務実績について書類審査を行い、評価点の高い順に3から5者程度を選定
- イ 選定した企業から提出される技術提案について、学識経験者等で構成する審査委員会でヒアリング、採点を行い、最も優れた提案を行った者を特定し契約

(2) プロポーザル参加要件

ア 参加企業に求める入札参加資格の主な要件

- ① 2～3者設計共同体（JV方式）
- ② 構成企業の内、1者以上は県内に本社、又は主たる営業所がある企業

イ 管理技術者及び各主任担当技術者に求める主な要件

- ① 1級建築士の資格を有すること
- ② 過去20年間の間に、救急告示医療機関として指定を受けた総合病院の設計を行った実績を有すること（規模及び件数により配点）

(3) 技術提案書の提出を求めるテーマ

当該設計を行う際の課題解決等のテーマとして以下の3題を設定

- ア 基本設計の検証等について
- イ 実施設計業務の工程管理について
- ウ 独自提案について

5 実施設計業務に関連する委託業務等

実施設計業務に関連する業務として、以下の業務を別途発注することとし、各業務の受注者と連携を図りつつ、業務を遂行する。

- 公立沖縄北部医療センター実施設計等支援業務（医療機器等）
 - ・実施設計の実施にあたり必要な、運営計画等作成支援、医療機器等整備支援、協議会等の開催支援、その他医療関係資料作成等を行う
 - ・契約期間：R5.7月上旬～R6.3月末日（R6年度も契約予定）
 - ・契約方法：随意契約（プロポーザル方式）
- 公立沖縄北部医療センターエネルギーサービス事業（ES事業）
 - ・建物のエネルギー供給設備について、設備機器等の設計から整備、維持管理までを事業者と契約することにより、エネルギー供給に係る費用の低減と平準化を図る。
 - ・契約期間：R10.3月末から15年間（契約までは基本協定を締結）
 - ・契約方法：随意契約（プロポーザル方式）
- 公立沖縄北部医療センター敷地造成工事实施設計業務（造成設計等）
 - ・敷地の地質調査及び造成工事に係る測量及び設計、工作物等の設計
 - ・契約期間：R5.9月中旬～R6.3月末
 - ・契約方法：一般競争入札

